平成２５年度　農畜産業機械等リース支援事業（経営資源有効活用型畜産タイプ）に関する事業評価票

都道府県名 地区名	事業実施 主体名	事業実施 初年度	成果目標の 具体的な内容	成果目標の達成状況				具体的な取組内容	事業内容	地方農政局等の意見
				基準年 (計画策定時) 平成２５年	目標年 平成２８年	目標値	達成度合			
長崎県	壱岐市農業協同組合	25年度	肉用牛の飼養頭数	0頭	52頭	52頭	100%	肉用牛繁殖経営を開始する新規参入者に機械を整備し、地域肉用牛の振興に資する。	機械の整備 ホイルローダー　１台 ロールグラブ　１台 ベールカッター　１台	肉用牛の飼養頭数は目標を達成している。自給飼料の飼料作付については、自ら作付する農地の取得及び農地借用による作付面積の拡大を図ってきた。しかしながら、当初借用予定地の一部について所有者の事情により借用できなかったことから、目標には達しなかった。 引き続き、作付面積拡大に取り組むこととし、事業実施主体に改善計画の提出を求めることとする。
			自給飼料の作付拡大面積	0ａ	480ａ	1,000ａ	48%			
熊本県	熊本県畜産農業協同組合連合会 ①	25年度	肉用牛の飼養頭数	0頭	30頭	35頭	85.7%	肉用牛繁殖経営を開始する新規参入者に機械を整備し、肉用牛生産基盤の維持及び農村の活性化に資する。	機械の整備 ホイルローダー　１台	肉用牛の飼養頭数は、価格の高騰により目標を達成することが出来なかったが、２年以内に目標頭数に達する見込みである。なお、自給飼料の作付拡大面積は目標を達成しており、円滑な就農及び地域の担い手の確保が認められる。
			自給飼料の作付拡大面積	0ａ	300ａ	250ａ	120%			
	熊本県畜産農業協同組合連合会 ②	25年度	肉用牛の飼養頭数	0頭	26頭	25頭	104.0%	肉用牛繁殖経営を開始する新規参入者に機械を整備し、肉用牛生産基盤の維持及び農村の活性化に資する。	機械の整備 ホイルローダー　１台	成果目標を達成しており、円滑な就農及び地域の担い手の確保が認められる。
			自給飼料の作付拡大面積	0ａ	200ａ	170ａ	117.6%			